



JR連合 NEWS

JR産業に集う
すべての仲間の
JR連合への
総結集を!!

2025年度
No. 52

2025年12月25日

日本鉄道労働組合連合会

航空連合との意見交換を実施！

JR連合は12月19日、航空連合との意見交換を行った。両者が直面している課題について共有するとともに、小林茜会長をはじめとする新体制となった役員同士の懇親を深めた。



航空連合とJR連合とは、安全面はもとより、コロナ禍において3産別（JR連合・サービス連合・航空連合）での各種共同行動を実施するなど、連帯を深めてきた。とりわけ航空産業については、中長距離輸送を担っているという点でJR産業と業態が近いことから、JR連合と共通する取り組みが多く、これまでも密接に連携してきた。



航空連合 小林茜新会長

自己紹介を行った後、それぞれの産業が置かれている現状等について共有するとともに、両産別が実施している政策課題解決にむけた取り組みなどについて担当者から説明し、意見を交わした。

特に、航空連合は定期航空協会や空港グランドハンドリング協会などの業界団体とともに政策課題の解決に向けた要請行動などを行っており、JR産業においても業界団体を結成するよう促すことの必要性を再認識した。一方で、航空連合独自の効果的な要請行動を実施していることも学び、産別としての気付きも得ることができた。



JR連合では、引き続きこうした産別間の連携強化を図るとともに、産業政策・労働政策の知見を深め、政策実現力の強化に努めていく。